

史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊 (固有名稱)  
獨立混成第四旅團  
第二步兵隊

職官  
曲射砲隊長(小)  
陸軍中尉

終戦時ノモノヲ  
記ス

全右所在地

沖繩

氏名

[Redacted Name]

支那事變以降ニ  
於ケル自己ノ略  
歴

昭和十三年七月 呂山戰鬥  
全右  
昭和十三年十月 武漢攻略戰  
全右  
昭和十四年四月 南昌會戰  
全右  
昭和十四年十月 贛湘會戰  
全右  
昭和十五年一月 鄂南方面  
全右

小隊長

職ノ變更及主ナル  
參加戰鬥名ヲ  
記ス

所在部隊ノ編成  
年月日及編制裝  
備ノ概要

編成年月日

昭和十九年九月十七日

編成裝備  
獨立混成旅團

所屬部隊作戰經  
過ノ概要

昭和二十年三月二十五日自  
一 昭和二十年八月十四日自  
右期 沖繩國頭支隊トシテ戰鬥ス

最後ノ所屬部隊  
ヲ主ニシ向ソノ  
以前ノ所屬部隊  
ノ分ヲモ概記ス

終戦(又ハ主力  
ノ戰鬥終了)  
後ノ概況

沖繩第一收容  
隊還輸送ハ米玉輸送ノ故

歸還輸送ノ狀況  
ヲモ併記ス

先  
歸郷(又ハ連絡)

[Redacted]

其ノ他ノ參考事  
項

備考

將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス

9

9





文実 調査参考資料報告

所屬部隊

独立混成第四旅團

職官

陸軍少佐 尉

終戦時ノモ  
ノラカス

所在地

神尾本岳

氏名

[Redacted]

職更及  
主ナル参加  
戦名ヲ  
記ス

支那事変以  
降ヨリ自  
己ノ略

昭和十九年八月七日西部十七部隊  
三六五ノ

所在部隊ノ  
編成年月日  
及編制裝備  
ノ概要

昭和十九年九月十日編成定  
歩兵三ノ大隊 聯隊本部  
聯隊砲中隊 速射砲中隊

最後ノ所屬  
部隊ヲ主ニ  
記ス

所屬部隊  
ノ概要

昭和二十年四月ノ百米平許田ニ上陸  
約一ノ師本部洋岳造部山ニ守備シ  
アリシ聯隊本部ハ四月十五ヨリ十九日  
刻ニテ戦斗後行今夜岩尾岳ニ轉進  
今令ラ變四月廿下米軍ト交戦後  
和未戰ニ移行

所屬部隊  
ノ分ヲ概  
記ス

終戦又ハ主  
力ノ戦斗終  
了ノ状況

兵装裝備ノ甚大ノ消耗ニ依リ之ノ如  
クナリ  
八月十日終戦ノ報ヲ受ケ米軍意兵  
隊ニ出頭

帰還輸送  
ノ状況ヲモ  
併カス

歸隊(又ハ連  
絡)先

[Redacted]

其他ノ参  
考事項

備考

呼核ニ付載セシメ第一復員省文実部ニ送付ス